



会報

明石のぼうさい

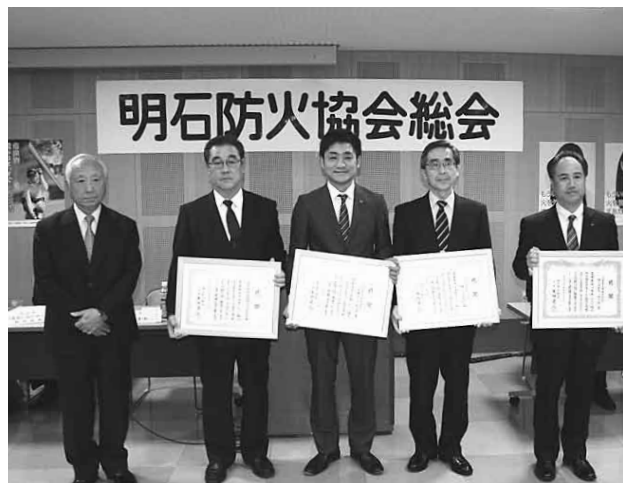
編集発行/明石防火協会(明石市消防本部予防課内)
〒673-0044 明石市藤江924番地の8
TEL(078)918-5948 FAX(078)918-5983
ホームページアドレス: http://www.akashi-bouka.jp/



- 三宮オイル(株)明舞センター給油所
- 明石地域振興開発(株)
- 医療法人社団医仁会 譜久山病院
- 三菱重工(株)神戸造船所二見工場
- (役員永年功労)
- 株式会社人丸花壇 小谷泰朗

去る四月二十三日(水)、明石市防災センターにおいて、明石防火協会総会が泉市長を招き、防火協会の会員約百名が参加して盛大に開催されました。

平成二十六年年度 明石防火協会総会開催



総会は、柴田会長のあいさつの後、泉市長からご祝辞をいただきました。審議は、平成二十五年年度の事業報告、収支決算に続いて、平成二十六年年度の予算案、事業計画案、会計事務の委託等について慎重な審議の結果、いずれも満場一致で承認されました。

また、平成二十六年年度の役員改選について審議し、お二人の副会長が交代されました。

初夏の候、防火協会の会員の皆様におかれましては、当協会の事業運営に多大なご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。さて、平成二十五年を振り返りますと、予測困難な豪雨や集中豪雨、更には伊豆大島の土砂災害などの自然災害により、多くのかけがえのない人命と貴重な財産が失われた一年となりました。



明石防火協会 会長 柴田達三

「あかしの防災」

自衛消防隊新任訓練を実施

コベルコクレーン(株)大久保事業所



今回参加したのは十八歳の男性五名で、午前は市民救命士講習、午後からは高度救助隊員の厳しい訓練を仲間と助け合いながら達成し、引き続き消火器、屋外消火栓設備等の取扱いを習得しました。

今までは、もし目の前で病気や事故で倒れた人を見つけても何もできなかったかもしれないませんが、午前中の市民救命士講習を受講して、救える命を救うためには実技以上に「絶対に助けるんだ」という強い意志と勇気が必要であると感じました。午後からの厳しい体力錬成や消火訓練では、仲間と協力し励ましあうことによって、人間以上の能力を発揮できることがわかりました。



訓練を終えて 田邊 夕騎



訓練を終えて 北野 結也



心肺蘇生法の講習は過去に数回受けたことがありますが、今回の講習でAEDよりも心臓マッサージが重要であることがよく理解できました。午後からの団体行動ではキビキビした礼式で気が引き締められ、体力向上では筋肉が悲鳴をあげながらも仲間の支えを受けながら達成することができました。消火器の取扱いは思っていたより簡単でしたが、屋外消火栓設備はもっとも訓練をして、身に染み込ませたいと感じました。

お知らせ 消防法と火災予防条例が改正されました!

※詳細な基準等がありますので消防本部予防課に相談してください。

●消防用設備の基準強化(その1)

平成25年2月、長崎市の認知症高齢者グループホーム火災では死者5名を出す惨事となった。この火災を受けて消防法施行令が改正され、避難が困難な者が主として入所する社会福祉施設等については、次の基準が強化されました。(施行:平成27年4月1日)

- ★スプリンクラー設備延べ面積275㎡ → 面積基準なし
- ★自動火災報知設備と火災通報装置の連動

●消防用設備の基準強化(その2)

平成24年5月、広島県福山市のホテル火災では死者7名を出す惨事となった。この火災を受け消防法施行令が改正され、ホテル、旅館等の宿泊施設については、次の基準が強化されました。(施行:平成27年4月1日)

- ★自動火災報知設備延べ面積300㎡ → 面積基準なし

●防火・防災管理の拡充をはかる!

次のいずれかに該当する防火対象物で、管理について権原が分かれているものは、統括防火管理者を協議して定め、防火対象物の全体についての消防計画の作成、当該消防計画に基づく消火、通報及び避難の訓練の実施、廊下、階段、避難口等の管理等を行わなければなりません。(消防法第8条2、施行:平成26年4月1日)

- ★高層建築物(高さ31mを超える建築物)
- ★避難困難施設が入っている防火対象物のうち地階を除く階数が3以上で、かつ、収容人員が10人以上のもの
- ★特定防火対象物のうち、地階を除く階数が3以上で、かつ、収容人員が30人以上のもの(避難困難施設を除く)
- ★非特定用途の複合用途の防火対象物のうち、地階を除く階数が5以上で、かつ、収容人員が50人以上のもの

●イベント等の安全対策

平成25年8月、京都府福知山市の花火大会において火災が発生し、死者3名、負傷者56名を出す惨事となった。これを受け、多数の者が集合する催しで、コンロ、ストーブ、電気を熱源とする器具等を使用する場合は、消火器の準備が必要となりました。(施行期日:平成26年3月31日)



平成26年度 試験等の日程

■危険物取扱者試験(他県でも開催されています。詳しくは [消防試験研究センター](#) [検索](#))

試験日	受験地	電子申請の受付期間	書面申請の受付期間	試験種類
6/15(日)	神戸・姫路・西宮・加古川・豊岡・篠山・洲本	4/18~4/29	4/21~5/2	甲種、乙種1・2・3・4・5・6類、丙種
10/12(日)		8/18~8/31	8/21~9/3	
2/8(日)		12/2~12/12	12/5~12/15	

■乙種防火管理講習会(他市でも開催されています。詳しくは [日本防火・防災協会](#) [検索](#))

講習日	講習場所	定員	受付期間	実施機関・問い合わせ
2/19(土)	大久保町ゆりのき通1-4-7 明石市立産業交流センター 2階多目的ホール	180名	1/28~2/3	日本防火・防災協会 ☎03-3591-7121

■甲種防火管理者新規講習(他市でも開催されています。詳しくは [日本防火・防災協会](#) [検索](#))

講習日	講習場所	定員	受付期間	実施機関・問い合わせ
6/12(木)~6/13(金)	大久保町ゆりのき通1-4-7 明石市立産業交流センター 2階多目的ホール	各 180名	5/15~5/20	日本防火・防災協会 ☎03-3591-7121
9/11(木)~9/12(金)			8/7~8/12	
12/10(水)~12/11(木)			11/5~11/10	
2/19(木)~2/20(金)			1/28~2/3	

「消防長就任ごあいさつ」



岡田 教宏
明石市消防長

防火協会の会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本市の消防行政の推進に格別ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、私は四月一日付けで消防長を拝命し、消防の使命である「市民の生命・身体、財産を守る」という重責を担うこととなりました。何分にも微力ではございますが、その職責を果たすべく日々全力で業務に臨んでいこうとさせていただきます。

昨年は、四月に淡路島沖でマグニチュード六弱の地震が発生し、八月に福知山花火大会露店爆発事故、九月の竜巻による埼玉県での大規模な被害、十月の台風二六号による伊豆大島の土砂災害など、全国各地で様々な災害が発生し、物的・人的に大きな被害が発生いたしました。

災害は、大規模な自然災害から人的要因による大事故まで多種多様であり、それに伴う活動も複雑多岐にわたり、災害現場での知識、技術も高いものが求められています。

今年度は、多様化、複雑化する災害に迅速確実に対応するための職務遂行体制の強化と高度化する市民ニーズに積極的に対応できる職員の育成を目標に掲げ、様々な取組みを行ってまいります。また、災害に強い、安心・安心の街づくりとして、火災や地震等の災害による被害の「減災」に繋がる幅広い消防業務を展開していく所存でございます。

つきましては、今後も引き続き、会員事業所のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

「防火協会副会長就任ごあいさつ」



池田 忠幸
明石防火協会副会長
(株)ホテル大久保

JR大久保駅北口より徒歩三分の「ホテル大久保」の池田でございます。

平成二十六年から防火協会の副会長として重責を担うことになり、非常に緊張しておりますが、私なりに誠心誠意頑張っていく所存ですのでよろしくお願ひ申し上げます。

さて、当ホテルは新幹線西明石駅へはひと駅であり、阪神間や姫路、播磨方面へのビジネスの基地として喜ばれており、客室は全部で六十五室、一部に広々とした三名様でご利用可能なお部屋もあります。全ての客室には心地のよいフランクベットの備え、ふっくらとした羽毛布団、頭の形にフィットする低反発枕で心地よき満点です。

一階では、瀬戸内とれた新鮮な魚料理など種類豊富な和食メニューも堪能できます。最後にサービスのなかで、最も重要なことは安全安心の提供であることをモットーにこれからも従業員一同、頑張っていきますのでよろしくお願ひいたします。



伊津村 武史
明石防火協会副会長
三菱重工(株)
神戸造船所「見工場」

防火協会副会長を拝命いたしました伊津村です。工場部会の皆様には、日頃より部会活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

近年、東日本大震災など大きな自然災害が多数発生しており、企業活動においても防災は大きなテーマとなっております。部会としては、防火・防災の観点から防火・防災意識の向上と普及、そのために必要とされる知識、技量の向上・習得を目指していきたいと考えております。皆様の益々のご理解ご協力を願ひ申し上げます。

会員事業所紹介

日本磁力選鉱(株)明石工場



平成二十六年から防火協会の会員となりました日本磁力選鉱(株)でございます。

当社は北九州にある本社を拠点に全国十四ヶ所の工場を持ち「スラグリサイクル事業」「環境非鉄リサイクル事業」「リサイクル機器プラント事業」を柱に企業様からお寄せ頂くニーズにお応えしております。

当明石工場におきましては、製鉄スラブ等を加工し「カウンターウェイト材」の製造・販売をしています。

原料販売や製品購入に関するご相談が御座いましたらお問い合わせください。

防火・防災については、コンプライアンス遵守は勿論のこと、防火管理を徹底し、「火災を絶対に発生させない」を方針として、機器の点検を確実に行うとともに、消防訓練等を通じて迅速な活動ができるように取り組んでいます。

明石機械工業(株)明石工場

昭和二十一年十一月、明石自動車工業(株)から分離独立して「株明石機械製作所」を創立。自動車用前輪懸架装置、操縦装置及びその他自動車用各種部品の加工・組付品の生産を開始しました。

昭和三十三年十月、明石市西王子町から現在の明石市貴崎に移転(当初の工場名「本社工場」。その後、本社機能を加古郡稲美町に移転したことで工場名を「明石工場」と改め、当社の重要拠点として操業を行っております。

平成十九年十月には、新日本機械工業(株)と統合し、社名を「明石機械工業(株)」と変更しました。

明石工場は、「小型乗用車用ステアリングギヤ Assy」を中心とした生産を行っており、加工・熱処理・研磨・組付までを行う一貫生産工場です。

ステアリングギヤは、自動車の最重要部品であることから、お客様が安全で安心できる高品質な製品を提供できるように取り組んでいます。

また、防災については、火災・地震に対する「消火・避難・通報」が適切に実践できるよう総合防災訓練を実施しています。また、防火管理者・市民救命士の養成を推進しており、災害時の人的・物的被害を最小限に抑える為の防災体制の強化を図っています。



夜間を想定した訓練を実施

「失敗」から学び「気づき」を得る

平成二十四年五月の福山市のホテル火災、昨年二月の長崎市の認知症高齢者グループホーム火災、同年十月の福岡市の診療所火災だけでも二十二人の死者が発生しています。

出火原因は様々ですが、これだけの甚大な人的被害となってしまう要因のひとつに防火管理体制と初動体制の不備があげられます。いずれの火災も従業員等が手薄な夜間に発生し、適切な初期消火、通報、避難誘導ができなかったのです。

このような火災を教訓に医療機関、福祉施設において、最も条件の悪い夜間に火災が発生した場合を想定し、勤務する職員(自衛消防隊員)が適切な行動がとれるかどうかの検証訓練を実施しました。



H25.11.8	恵泉第2特別養護老人ホーム
H25.12.25	医療法人社団せいゆう会神明病院
H26.3.4	医療法人社団医仁会 譜久山病院
H26.3.12	三幸福祉会特別養護老人ホーム清華苑

「富士通春まつり2014」の開催

去る四月十三日(日)に会員事業所の富士通(株)明石工場において「富士通春まつり2014」が開催され、天気は曇りではありましたが、多数の方が訪れ、盛大に行われました。

この催しは、地域との連携やふれあいを目的として開催され、地元大久保町の市民が多くのブースを開設し、非常に賑わっていました。消防も一区画を提供していただき、平成二十五年に防火協会で購入した、煙体験テントや消防自動車展示など、防火防災の啓発を行いました。



消防団協力事業所制度を推進しています!

地域防災の中核的存在である消防団は、団員数の確保が難しい状況であり、このままでは、地域の防災体制に支障をもたらすことになると憂慮されています。

このような状況の中で消防団の活性化を図るためには、被雇用者が入団しやすい環境の整備が求められ、事業所の消防団活動に対する一層の理解と協力が必要となっております。既に登録している事業所は、東洋機械金属(株)と川崎重工業(株)明石工場の2事業所となっております。(問合せ先 消防本部総務課 九一八・五二七〇)



(消防から)

いずれの訓練も参加者が本番さながらに本場に一生懸命取り組んでいたのを目の当たりにし、正直うれしく思いました。私たち消防から見てもっとこうすべきと感じることもありました。それが以上に参加者それぞれに多くの反省があったと思います。

それではいいのです。この訓練はシナリオのある訓練では見えてこない施設の実態を関係者が共有し、得られた反省や検証から最善と考えられる対策を講じてもらうための訓練なので、このような検証訓練をやってみる事業所等は、いつでも予防課に相談してください。

市民レスキュー講座の開催

- 1 講習日時 毎月第1土曜日の午前9時30分から午後0時30分まで
 - 2 会場 明石市防災センター2階視聴覚室・消防署救助訓練施設
 - 3 講習対象者 地域の防災について関心があり体力に自信のある、明石市在住又は、在勤(校)者の方(中学生以上) 20名(先着順受付)
- 申込みの詳細は [明石市民レスキュー講座](#) 検索



消防本部では、公助(行政)の力をはるかに上まわる大きな地震や大規模災害が発生したとき、大切なひとを守るために市民や事業所のみならず是非知ってもらいたい知識や技術を消防署の高度救助隊員が指導する「市民レスキュー養成講習」を開催しています。個人、事業所、ご家族を問わず参加お待ちしております。

